

東海第二発電所 設計及び工事計画認可申請書 ヒアリング確認事項整理表
 【防潮堤(鋼製防護壁)の構造変更】(抜粋版)(1/1)

2026年3月25日
 日本原子力発電株式会社

■ : 今回回答 □ : 別途回答 ■ : 回答済

| 管理番号 | 対応状況 | 説明資料 | 頁 | 確認事項 | 回答日 | 回答内容 | 反映箇所 |
|------|-----------|---|--------------------------|-----------|---|--|--|
| 399 | 260317-1 | 東海第二発電所 設計及び工事計画に係る補足説明資料 第5 回申請 補足説明資料29 (防潮堤(鋼製防護壁)の周辺施設への影響に関する補足説明) 2/20提出版 | 1-2 | 2026/3/17 | 「1.はじめに」の冒頭の記載について、主語を明確にして文章を適正化すること。また、実施の目的として他プラントの事例(セメント改良土の残地が杭基礎構造物の杭頭部にあったことで、地震時に杭頭部が損傷した事例)も考慮して確認することを追加すること。概念図もあるとわかりやすい。 | - | - |
| 400 | 260317-2 | | 1-1 | 2026/3/17 | 「1. 概要」の位置を適正化すること。 | - | - |
| 401 | 260317-3 | | 1-2 | 2026/3/17 | 防潮堤(鋼製防護壁)の構造変更後に地盤改良体の追加が必要になった理由を記載すること。 | - | - |
| 402 | 260317-4 | | 1-6 1-7 | 2026/3/17 | 津波評価のうち、特に余震荷重に対する影響検討の要否について、わかりやすく記載すること。 | - | - |
| 403 | 260317-5 | | 1-7 | 2026/3/17 | 「b.設備の強度評価」の記載文中に”単純梁に津波及び余震荷重を載荷して評価”とあるが「単純梁」を適正化すること。概念図を加えてもよい。 | - | - |
| 404 | 260317-6 | | 1-11 | 2026/3/17 | 影響検討施設に対して追加地盤改良体が概ね対称に配置される場合、地盤ケース①を選定する理由について改めて説明すること。 | - | - |
| 405 | 260317-7 | | 全体 | 2026/3/17 | 「推定最大値」という記載は印象的に不適当であるため、「影響評価の最大値」などに適正化すること。 | - | - |
| 406 | 260317-8 | | 全体 | 2026/3/17 | 「評価基準値」という記載は他の資料とあわせて”許容限界”などに適正化すること。 | - | - |
| 407 | 260317-9 | | 1-14 | 2026/3/17 | 選定フローの地震動枠の記載にある「選定根拠」の内容を適正化すること。必要に応じて削除することも含めて検討すること。 | - | - |
| 408 | 260317-10 | | 2-9 | 2026/3/17 | 選定フローの字が小さすぎるため適正化すること。 | - | - |
| 409 | 260317-11 | 今回回答 | 参考2-1 参考2-5 参考2-14 | 2026/3/17 | 2026/3/25 | 施設評価における既工認時のケース選定手順と、取水構造物の影響検討の選定ケース表が整合していないと思われるため理由を記載すること。また、防潮堤(鉄筋コンクリート防潮壁)の曲げ軸力照査表で、横串を通している地震波が2つあることについて理由を記載すること(手順と整合しないケース全般)。 | p参考1-9 |
| 410 | 260317-12 | 今回回答 | 参考2-1 | 2026/3/17 | 2026/3/25 | 施設及び設備評価における既工認時のケース選定手順の照査値表に最大照査箇所を明示するなどして、わかりやすくすること。 | 最大照査箇所がわかるよう記号で表示するとともに、解説文を追記した(参考2に記載していたが、内容が既工認の説明であるため参考1に記載場所を変えた)。 p参考1-9 p参考1-11 |
| 411 | 260317-13 | 別途回答 | 参考4-3 | 2026/3/17 | - | - | - |
| 412 | 260317-14 | 別途回答 | 参考4-3 | 2026/3/17 | - | - | - |
| 413 | 260317-15 | 別途回答 | 参考4-4 | 2026/3/17 | - | - | - |